

# よこはまユースレター

発行／公益財団法人よこはまユース  
 tel.045-662-3716 fax.045-662-7645  
 URL <https://yokohama-youth.jp/>  
 Eメール [soumu@yokohama-youth.jp](mailto:soumu@yokohama-youth.jp)

## 保土ケ谷区で新たな活動拠点の運営がスタート！

2026年4月から、よこはまユースは、リニューアルオープンした「ほどがや市民活動センター(愛称：アワーズ)」の管理運営をスタートしました。

アワーズは、相談や情報発信、活動場所の提供、各種講座・研修や実践交流などを通じ、「ひと」「地域」「活動」をつなぎ、だれもが心豊かに暮らせる地域づくりを支援する、地域の市民活動・生涯学習の拠点施設です。

今回のリニューアルを機に、保土ケ谷区役所別館に移転したアワーズ。よこはまユースのこれまでの実績を活かし、地域の皆さまとともに「次世代が育つまちづくり」に取り組んでまいります。「なにか新しいことを始めてみたい」「仲間と活動する場所を探している」といったご相談も大歓迎です。新しくなったアワーズへ、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



外観



会議室



ミーティングスペース

アワーズの公式Instagramでも施設や事業の紹介をしていますのでぜひご覧ください！▼



### ほどがや市民活動センター(アワーズ)

住所：保土ケ谷区川辺町2-9(保土ケ谷区役所別館)

電話：045-334-6306

設備：会議室(1～3、中会議室)、多目的室、作業コーナー等

### 育成センター 講座・研修のお知らせ

育成センターでは今年度も様々な講座・研修を実施中です！ぜひご参加ください！

●「青少年支援のためのやさしい日本語の使い方」8/18(火)

●青少年理解の基礎研修

「子どもの虐待被害と回復」9/3(木)、「身近な依存症のメカニズム」9/10(木)

育成センターHP▼



### 研修センター

### 研修センター美観の秘訣！

利用者の皆さまから、「施設がきれい」「築30年以上とは思えない」とのお言葉をいただくことがあります。その秘訣の一つが、毎月1回実施している施設点検です。委託業者による床清掃に加え、職員と清掃スタッフが総出で厨房の清掃・点検を行っています。鍋やシンク、厨房台の磨き上げ、ガス台のコゲ落としのほか、200人分ある数種類の食器や調理器具を一つひとつ確認し、割れや欠けを早期に発見・交換しています。

細かい作業の積み重ねですが、これからも皆さまが気持ちよく利用できる施設づくりに努めてまいります。





さくらリビングでは「居場所を自分たちの手で面白くする」ボランティアチームとして「青少年委員」が活動しています。中高生から24歳までのメンバーが、イベントの企画や広報、地域の大人との対話を通じ、より過ごしやすい場所を自らデザインしています。

2026年度は14人のメンバーで始動。5月に顔合わせし、「自分たちの居心地よさ」を一緒に作りながら、メンバー同士で楽しめる企画づくりの練習から始めています。若者の視点で「居場所づくり」をデザインする挑戦を、ぜひ温かく見守り、応援いただけると幸いです。



事業係

若者の目線で発信！「青少年の地域活動拠点PRプロジェクト」



「地域にある中高生の居場所をもっと多くの人に知ってもらいたい！」そんな思いから、中学生・高校生・大学生の広報サポーター23人が、1年かけて市内7か所の青少年の地域活動拠点を取材し、記事や広報物の制作に、取り組みました。

実際に拠点を利用している中高生へのインタビューを通して、同世代だからこそ聞くことができた声や、各拠点の魅力を発信しています。企画から取材、記事作成、デザイン検討まで主体的に関わり、完成したパンフレットとポスターを横浜市へ届けました。市内各所で配架予定ですので、ぜひお手にとってご覧ください。

放課後キッズクラブ

大切な人へ～ミニブーケのプレゼント～

母の日・父の日にちなみ、寺尾小キッズクラブでは、5月と6月に子どもたちがミニブーケを作りました。…と言っても、プレゼントする対象は「自分にとって大切だと思う人」として、特に母や父には限定しませんでした。紙コップに花紙で作った赤やピンクのカーネーションを挿し、ちょっとしたメッセージを添えて完成。実際に作るとなるとカーネーション作りに四苦八苦…。薄い花紙をちぎらないように1枚ずつ慎重に花びらを形作っていき、納得のいくブーケができあがりました。

大切な人のために妥協せず折った幾重もの花びらからは、メッセージには書ききれない子どもたちの想いが感じられました。



●ご寄附いただきありがとうございます(2026年1月1日～6月30日までの寄附金)

○ユース賛助会費 57件 205,273円 ○一般寄附金 14件 92,176円

〔寄附金協力者(五十音順・敬省略)〕

【団体名】

株式会社エイコープリント/(株)杉浦商事/(有)武/特定非営利法人ともに浜をつくる会/馬車道商店街協同組合/ブックオフコーポレーション(株)/横浜市退職小学校長会/横浜市PTA連絡協議会/横浜野球連盟

【個人名】

青山幸一/荒巻喜代子/岩澤幹夫/片岡喜久江/雲井耀一/齋田順一/酒井勝己/坂口三郎/坂爪正博/佐藤雅亮/篠崎浩子/下野坊和子/新庄茂/杉浦美子/武久美子/竹野内宏/田邊義勝/田上恭孝/出口晴基/中村一雄/七海泉/橋本康正/濱倉公子/原田享子/樋口清美/福田美知子/古澤竜夫/巻口徹/松井祐次郎/松田利恵/宮谷敦子/安田幸世/若木一美/和知典夫 (2026年7月発行)

6月30日の午後、梅雨の晴れ間に今年初めてセミが鳴くのを聞いた。猛暑の季節がやって来る。夏休み、キッズクラブはスタッフを満たせるか、新たに8時間開所になる生活支援施設もある。待ち遠しかったあの夏休みが何だかとても懐かしい。(Basser58)